総務省　多文化共生アドバイザー

No.60

1．基礎情報

自治体名	奈良県
担当部署名	外国人支援センター
電話番号	0742－81－3320
ホームページ	https://www.pref.nara.jp/8956.htm

災害時通訳・翻訳ボランティア研修での普通救命講習の様子

在留外国人数	令和5年6月現在		16,420	人	住民基本台帳人口に占める割合		1.3	%			
うち、国籍別上位3ヶ国の人数及び国籍名		1位（ベトナム）	3,572	人	2位（韓国）	3,253	人	3位（中国）	3,024	人	

2．多文化共生に関する活発な取組や、独自性・先進性のある取組の内容

大分類	コミュニケーション支援	
小分類	行政・生活情報の多言語化、相談体制の整備	
具体的な取組内容	取組のポイント	多言語による相談体制の充実・強化

・外国人生活相談支援において、一元的な相談窓口である「奈良県外国人総合相談窓口」を設置し、在住外国人やその支援者への総合的な生活相談や情報提供を行っている。
　対応内容：生活相談、情報提供　　受付：月曜日～金曜日　9～17時（祝日・年末年始を除く）
　対応言語：12言語（相談員による4言語[日本語・英語・中国語・ベトナム語及び多言語通訳電話・テレビ電話による8言語[韓国語、ポルトガル 語、タガログ語（フィリピン語）、インドネシア語、タイ語、ネパール語、スペイン語 、ミャンマー語]）

・奈良県中南部で出張相談会を実施（毎月3回）。

・各地域で在住外国人から相談を受ける市町村相談窓口対応職員を対象に、外国人相談に関する現状と課題への理解を深め、相談窓口対応能力を向上させるための研修会を実施している。

大分類	意識啓発と社会参画支援	
小分類	多文化共生の意識啓発・醸成	
具体的な取組内容	取組のポイント	防災に関する支援

・大規模災害に備え、翻訳・通訳を通じて被災外国人を支援できるよう「災害時通訳・翻訳ボランティア」登録制度を設け、登録ボランティアや関心のある人を対象に年3回の研修を行っている。

・在住外国人が災害時に適切に行動できるための防災パンフレットを作成し、HPにて公開している。
　対応言語：やさしい日本語・中国語・英語・ベトナム語・韓国語・ポルトガル語

・ホームページにて、防災情報や災害時に役立つアプリ等を多言語（やさしい日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語）で発信している。